

# 修士論文題目・副査の決定について

No.	学籍番号	主査	副査	副査sub	副査	修士論文題目	上段:主題 下段:副題
1	4310A306	舘岡	川上		戸田	日本の中学・高校における帰国生に対する日本語教師の支援とは何か —本人・親・教師の協働で帰国生の未来を支える中で教師の役割を考える—	
2	4310A321	戸田	川上		吉岡	音声習得と「自己表現」 —様々な言語文化背景をもつ学習者の意識が日本語教育に示唆するもの—	
3	4311A001	池上	舘岡		細川	日本語学習者は自身の生活世界の中で「日本語教室」をどのように位置づけているのか —地域の日本語教室をフィールドとして—	
4	4311A003	川上	池上	小宮	佐久間	取り出し支援における関係性構築の重要性 —子どもの「読むこと」に対する向き合い方の変容に着目して—	
5	4311A004	舘岡	池上	小宮	蒲谷	日本語学校の留学生にとってワークショップ実践への参加はどのような意味を持つのか —留学生の人間の成長を支える学びの場としての日本語学校の役割と可能性—	
6	4311A005	蒲谷	川口		佐久間	待遇コミュニケーション教育実践における「振り返り」の意義 —学習者と母語話者がともに考える必要性—	
7	4311A007	蒲谷	小林		佐久間	Eメールにおける韓国人日本語学習者と日本人の断り —「待遇コミュニケーション」の観点から—	
8	4311A008	宮崎	川口		吉岡	学習者の自律性を高める教育実践に関する研究 —見えない学習プロセスの視点から—	
9	4311A009	宮崎	小林		戸田	日本に留学している留学生が形成する“嫌いの壁”の要因と、その対処法 —大学に在籍している留学生を対象にして—	
10	4311A010	戸田	川口		鈴木	話しことばに現れる異形態の学習について —日本語学習者の教室活動後の変容を中心に—	
11	4311A011	蒲谷	鈴木		小林	教室活動としてのディスカッション場面における意見交換行動について —「自己表現」と「配慮」の観点から—	
12	4311A012	舘岡	細川		蒲谷	「他者と読む」ことは「自律的読み」とどうつながるのか —学習者にとっての「他者」の存在意義をめぐって—	
13	4311A014	川上	池上	小宮	戸田	日本語を学ぶ子どもの在籍クラスでの学びを支える支援とは —日本語を学ぶ子どもの「audibility」を高める年少者日本語教育実践—	
14	4311A015	川上	小林		細川	JSL高校生への支援を見直す 幅広く長い視野で行われる活動・支援とはどのようなものか —A高校での実践を通して—	
15	4311A016	宮崎	川口		吉岡	外国人介護士の仕事場での異文化コミュニケーション —「傾聴」を通じてのケア・マネジメント—	
16	4311A017	池上	宮崎		吉岡	地域日本語教育から考える「多文化共生」のまちづくり —「外国人」をめぐる地域市民の「共生意識」の形成—	
17	4311A018	川上	池上	小宮	細川	日本在留ブラジル人児童におけることばとしてのアイデンティティ —第二言語としての日本語の学びをアイデンティティ論から見て—	
18	4311A020	細川	舘岡		蒲谷	エンパワメントにつながることばの教育 —自分を再構築する日本語—	
19	4311A021	舘岡	宮崎		吉岡	日韓協働学習で日本語学習者は何を学んでいるか(仮) —知識の共有が発端となった、他者理解の活動—	
20	4311A022	小林	川口		佐久間	韓国人日本語学習者が行う母語と日本語の照らし合わせ行為について —日本語教育のための対照研究—	
21	4311A023	細川	鈴木		小林	日本語学習者の発話意欲低下に関する考察	
22	4311A024	戸田	川口		宮崎	発音における「自己モニター」と発音能力の関連性について —発音に対する向上意欲を持っている学習者を中心に—	